

# 第65回関西広域連合委員会の概要

資料 1

平成 28 年 2 月 13 日  
関西広域連合本部事務局

○日 時：平成 28 年 1 月 28 日（木） 16:57～17:53

○場 所：大阪府立国際会議場 12F 特別会議場

○出席者：井戸広域連合長、三日月委員、山田委員、飯泉委員、吉村委員、竹山委員、  
植田副委員（大阪府）、奥田副委員（奈良県）、小笠原副委員（京都市）、  
鳥居副委員（神戸市）、宮崎知事室長（和歌山県）、小倉総本部長（鳥取県）  
連携団体：（福井県、三重県）

## ○議事概要

### □北陸新幹線について

- ・連合委員会に先立って、連合長から次の報告があった。  
『関西広域連合では、25 年 4 月 25 日に「北陸新幹線（敦賀以西）ルート提案に係る取組方針」を定め、開業までの期間、費用対効果等の観点から、米原ルートが最も優位であるとの提案を行った。

本日、JR 西日本から北陸新幹線についての考え方を聴取したところ、米原ルートについては乗り入れが前提となる東海道新幹線のダイヤが過密であることや、運行システムなど技術的な問題があるとの見解が示されたことから、この「取組方針」は堅持できず、これまでの経緯や以下の論点（留意点）を踏まえ再検討することとした。ルート選定に関する具体的な検討は、与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームの検討スケジュールを勘案すると困難であると考え。

1. スピード感を重視し大阪までの乗り入れを検討すること
2. 並行在来線の取り扱いを十分議論すること
3. リニア中央新幹線、関空アクセス、四国新幹線、山陰新幹線など関西全体の広域交通網の将来展望との関連を整理すること

これからも北陸新幹線の大阪乗り入れの早期実現を期して、関西広域連合としても費用負担やその他の課題を関西全体として乗り越えるように取り組んでいく。

なお、大阪府はルートの決定は決定権者に委ねるべきとの考えから、上記取組方針の再検討について判断を留保している。』

## 1 協議事項

### ①平成 27 年度 3 月補正予算について

- ・今年度の執行見込額に基づき作成した補正予算（案）について協議し、原案どおり決定した。今後、連合議会 3 月定例会への提出に向け、2 月の常任委員会で説明を行う予定。

### ②関西版総合戦略及び人口ビジョンについて

- ・「関西版総合戦略（関西総合戦略（関西創生戦略（仮称））」及び「関西人口ビジョン」の骨子案について協議するとともに、総合戦略策定に伴う関西広域連合規約の変更案及び広域計画の改定案について協議した。

### ③関西広域スポーツ振興ビジョンについて

- ・1 月 9 日開催の産業環境常任委員会での協議結果やパブリックコメント等からの意見を踏まえたビジョンについて決定した。

### □「関西ワールドマスタースゲームズ 2021」への大阪市の参加について

- ・大阪市の吉村委員から開会式等の開催などで大会に参加する表明があった。

## 2 報告事項

### ①平成 27 年度「関西文化の日」の実施結果について

- ・11 月 14、15 日を中心に、関西の美術館・博物館等文化施設の入館料を無料とする秋の恒例イベント第 13 回「関西文化の日」について、参加施設（602 施設）が過去最多、参加者（約 47 万人）で実施されたことについて報告した。

②「メディカル ジャパン 2016 大阪」の開催について

- ・2月24日から26日までインテックス大阪で開催される医療総合展「メディカルジャパン 2016 大阪」において、関西広域連合ブース「関西バイオクラスター」の出展やマッチングセミナー等を実施することについて報告した。

③平成28年3月広域連合議会定例会について

- ・関西広域連合議会3月定例会を3月5日に開催することについて報告した。